



# カリキュラムの共通項目の考え方の整理

民間による講習

大学（学士・修士・博士）

民間資格  
（鳥獣管理士・シカ捕獲認証制度など）

社内研修

認定鳥獣捕獲等事業者の捕獲従事者  
向けの安全管理講習・知識技術講習

環境省

夜間銃猟安全管理講習

野生生物研修、特定計画の基礎研修、  
特定計画の応用研修

都道府県

狩猟免許更新時の講習

行政による研修等

講義内容・項目等の趣旨の共有

＜項目＞

- ・ 行動学、生態学
- ・ 計画的な保護管理
- ・ 法令
- ・ 調査、現状評価
- ・ 計画作成
- ・ 被害防止
- ・ 捕獲手法
- ・ 工程管理
- ・ 安全管理
- ・ 衛生・感染症
- ・ 動物福祉

等

これらの全課程を全て網羅した育成プログラムの実施は困難であり、各実施主体ごとに、これらの項目の趣旨を整理し、共通項は共有して、互いの過不足は、必要に応じて補完することが重要。